



# 1

## ニンジンの袋詰め（千葉市）

### 背景

「地域とのつながりを深めたい」と考え、高齢者や障害者と働きたいと考えており、認定農業者の計画を書いた際にその事を伝えていた。農業事務所から「お試しノウフク」の紹介してもらい応募した。今回はニンジンの出荷調整作業でお試しノウフクを行った。

### 作業場所

- ▶ほ場：千葉市緑区
- ▶環境：農家の作業場（ハウス内）、トイレ・休憩所・駐車場有

### 農家： 『お試し前』

▶障害者と共に行う作業が、どのようなものかを知りたい。作業開始前にパートの方へ「お試しノウフク」を行うことを情報共有した際に、障害者と接した経験がなく不安視する声も上がっていた。

### 作業内容

- ▶ニンジンの出荷調整作業を実施。  
袋詰め、テープ詰め、箱折り、生産者番号書き等。



### 実証の実績

受託事業所	オリブ鎌取福祉作業所（千葉市） （就労継続支援事業所B型）
作業実績 期間	令和5年11月23日～令和6年3月21日
日数	20日間（作業時間40時間）
人数	利用者延べ66人、支援員延べ25人
工賃実績	455円／1時間 ※農福連携実証試験による労賃支援



### 農家： 『お試し後』

- ▶職員が付き添ってくれることもあり、利用者との接し方が自身もパートの方も回を重ねるごとに深まっていた。
- ▶利用者が慣れていく様子が見え、こんなことも覚えてくれるのかと驚いた。
- ▶利用者のやる気がパートの方にも伝わり相乗効果となり、良い雰囲気で行えた。

### 事業所： 『お試し後』

▶施設外就労をやりたい利用者もおり、楽しそうに通っていた。職員からの評価だけでなく、第三者の評価が直接聞けて良かった。

### 継続の場合、 その詳細

- ▶双方ともに継続を希望し、ニンジンの出荷調整作業を継続する。  
ピーマンの収穫作業（7月初旬：収穫、箱詰め、計量を実施。選別無し）も依頼したい。



# 片桐 信哉 氏

## 1 経営の概要

- (1) 営農地：千葉県千葉市緑区
- (2) 栽培面積：秋冬にんじん 1.3ha、とうもろこし 40a、  
ブロッコリー 10a、施設キュウリ 6a、  
他にも サツマイモ、落花生、ラッキョウ等
- (3) 労働力：本人・妻・母  
常時雇用2名（男：1名・女：1名）



袋詰め前のにんじん



箱詰めされたにんじん

## 2 経営の変遷

平成29年	新規参入で千葉市に就農（当時32歳）
	施設を譲り受けて、キュウリ栽培から開始
	千葉東部地区出荷組合連合会に所属して、 秋冬にんじん栽培を開始
	サツマイモ、落花生、ラッキョウの栽培を開始

## 3 経営の理念

地域に根ざして、人達とのつながりを大切にして農業をしていきたい。

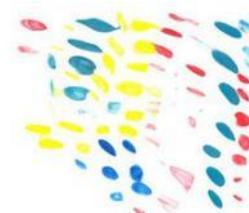
## 4 今後の展望

- ・地域と関わりながら、色々な人が楽しく一緒に働ける農業経営を目指しており、そのために、  
更なる規模拡大をしていきたい。
- ・障害者の雇用を検討している。

## 5 その他

農業とは関係ない仕事から就農した立場として、経営主としての農業は大変なこともあるが楽しくて、魅力的である。

## 社会福祉法人 オリーブの樹



### 1 法人の概要

施設：10施設

サービス：就労移行支援、就労定着支援、就労継続支援A・B型、生活介護、日中一時支援、  
共同生活援助、短期入所、障害児相談支援 等

### 2 法人の沿革（抜粋）

昭和59年	理事長夫妻とボランティアにより 小規模福祉作業所を開所
平成12年	社会福祉法人オリーブの樹を設立
平成28年	オリーブ鎌取福祉作業所を開所



オリーブ鎌取福祉作業所の様子

### 3 法人の理念

「オリーブ」は、「友愛」を意味します。

私たちはすべての人を人として大切にし、思い合う気持ちを持ち、障害をもつ人々の自立と社会参加を支えるための福祉の仕事を進めます。

利用者、家族、ボランティアの皆さんと共に考え、行動することを大切にします。

地域社会に役に立つよう力をつくすと共に、地域の方々の理解と協力を得て、施設がさらに発展し、また、障害をもつ人々への福祉のサービスがより良いものとなることを目指します。

常にどのような福祉サービスが必要とされているかを考え、新しい福祉の仕事の開拓に努めます。

### 4 就労継続支援事業B型 オリーブ鎌取福祉作業所

(1) サービス：就労継続支援B型(定員 40名)

日中一時支援(定員 3名)

(2) 作業内容：受注班 …コネクター組立て作業・封入作業・リサイクル品袋詰め作業・その他

草プロ班 …施設外草刈り作業

あおぞら班 …野菜の栽培、販売・施設外就労

給食班 …給食の製造、提供（次年度予定）

## 背景

以前から障害者が農作業を行い活躍していることは知っており、働く様子も見学に行ったことがあった。実際に園主が希望する作業を行えるのかどうかを「お試しノウフク」を通じて知りたい。

## 作業場所

- ▶ほ場：東庄町
- ▶環境：屋内作業場・トイレ・休憩所・駐車場有

農家：  
『お試し前』

- ▶作業難易度の適正加減や、他従業員がライン作業を行っているので作業のスピード感についていけるかどうかの様子を見てみたい。

## 作業内容

- ▶こかぶのトリミング（枯葉とり）



## 実証の実績

受託事業所	ひまわり工房（旭市） （就労継続支援事業所B型）
作業実績 期間	令和5年10月23日～11月29日
日数	13日間（作業時間39時間）
人数	利用者延べ32人、支援員延べ19人
工賃実績	500円／1時間 ※農福連携実証試験による労賃支援

農家：  
『お試し後』

▶作業時間の私語がなく、作業量が安定している。流れ作業で行っているため、流れを止めずに行えることが何より良かった。

▶作業内容にも問題ないが男女で微妙な差があり、女性の方が同じ作業でもきめ細やかさがあるように感じた。

▶労働力として期待し、継続したい。

事業所：  
『お試し後』

▶作業開始時間に合わせる為、直接ピックアップして作業場に向かう方もいるので作業日の変更は前日までに行う必要がある。

▶多くの方（関係者）が出入りする環境で作業が行えて、刺激をもらっている。

継続の場合、  
その詳細

▶双方ともに継続を希望し、お試しノウフク作業時間終了後も作業を継続する。コカブの出荷終了の4月頃までの作業を予定。



# 株式会社 FARM OKANO 代表取締役 岡野敏幸 氏

## 1 経営の概要

- (1) 営農地：千葉県香取郡東庄町
- (2) 栽培面積：こかぶ 20ha、ねぎ 2ha、カボチャ 20a
- (3) 労働力：本人・父・母
  - 常時雇用 3名（男：2名・女：1名）
  - 特定技能人材 雇用 3名（男3名）
  - 派遣 1名（女1名）
  - 臨時雇用 18名（男：8名・女：10名）



出荷・調製の様子

## 2 経営の変遷

H18	就農（当時 23 歳）
H3 頃～	販路開拓に取り組み始める。この頃から、雇用も充実してくる。
R2	ネギ栽培を新たに開始。
〃	JGAP をこかぶ部門で取得。同年、ASIAGAP も取得する
R4.7	経営継承を機に法人化[株式会社 FARMOKANO]。
	ネギ・カボチャ部門についても ASIAGAP を取得。
R〇〇	こかぶの自社ブランド化、こかぶを 25ha、ねぎを 3ha に拡大 地元のスーパーの産直コーナーを活用した販売



## 3 経営の理念

良いと思ったものはとりにあらず取り入れてみるという考え方、「チャレンジ」を経営の基本としている。

## 4 今後の展望

こかぶの自社ブランド化。更なる規模拡大に向け作業場を拡大し、まずはこかぶ作付 20ha を目指していく。

## 5 その他

SNS で農作業の様子を発信しています。

※80 万回再生の動画あり！

「FARM OKANO」で検索してみてください。



TTTT104104

Instagram



QRコードをスキャンしてこのアカウントをフォロー

TikTok



ねたんだり、ひかんしたりせず希望を持って目的に向かえば未来は必ず開かれると信じて。

### 1 法人の概要

- (1) 施設：3施設
- (2) サービス：就労継続支援 B 型・就労定着支援、グループホーム

### 2 法人の沿革 (抜粋)

平成 15 年	法人設立
平成 6 年	ひまわり工房を開設

### 3 法人が目指すもの

「心の病を持つ人も持たない人も共に暮らせる地域づくり」誰もがなりうる心の病だからこそ、精神障がいを持つ方々が 地域社会の一員として夢や希望をあきらめることなく地域生活ができるような応援をしていきたいと思っています。現在は、精神障がい者の“働きたい”をサポートするための就労訓練や“地域で安心して生活したい”をサポートする住居支援を中心に事業を展開しています。

### 4 就労継続支援 B 型事業所、就労移行支援 ひまわり工房

- (1) サービス：就労継続支援 B 型(定員 20 名)  
就労定着支援 (登録 9 名上限) 雇用 7 ヶ月～3 年間 働き続けるための支援
- (2) 作業内容：施設内 (下請、洗車作業)、施設外就労 (除草、管理業務、水耕栽培等)
- (3) 就労実績：種苗販売、医療機器、施設管理、水産加工、ホテル 等